

公益社団法人全国大学保健管理協会
第1回評議員会議事要録

I. 日 時 平成24年10月16日(火) 午後3時30分～午後5時12分

II. 場 所 神戸ポートピアホテル 南館BF1 ダイアモンド
(神戸市中央区港島中町6丁目10-1)

○出席者 評議員36名、理事18名、監事2名 計56名

開会に先立ち、議長選出を諮り、高橋裕子評議員(奈良女子大学保健管理センター教授)が議長となった。

議事に先立ち、川村代表理事から挨拶があった。

III. 議 事

1. 平成25年度事業計画及び収支予算について

事務局及び川村代表理事から、平成25年度事業計画及び収支予算について、資料「平成25年度事業計画書(案)及び「平成25年度収支(損益)予算書(案)」により説明があり、原案どおり了承された。

併せて、平成25年度は「資金調達及び設備投資の見込み」はないことについて説明があり、了承された。

また、事業計画等に関連して以下の意見交換が行われた。

1) 協会の国際交流・国際化、学術研究について

川村代表理事から、今回の全国研究集会における国際シンポジウムは国際交流、国際化を図るための最初のコンタクトであり、今後、友好協定の締結、交流事業、情報交換、共同研究等を行うため、協会に委員会を設けるなどして検討を進めることが説明され、意見交換が行われた。

2) 協会の活動等の在り方について

文部科学省や厚生労働省等に対して受け身でなく、大学の共通の課題や学校保健に関して大学の集団としての要望・意見等を積極的に働きかけることが必要であるとの意見が出され、今後の活動の在り方等について意見交換が行われた。

3) 情報交換・活用事業について

国公立大学に情報提供ができる媒体の構築、自由な意見交換の場の設置、機関誌の公開等に関する要望があり、これに関連して意見交換が行われた。

2. 名誉会員の推薦について

事務局から、北海道、関東甲信越、近畿及び中国四国地方部会から名誉会員候補

者として推薦のあった理事武蔵学北海道大学保健センター長、理事齊藤郁夫慶應義塾大学教授、評議員岡田純北里大学健康管理センター長、元理事杉田義郎大阪大学保健センター教授及び理事佐伯修一愛媛大学総合健康センター長について資料により説明があり、上記5名の先生方を名誉会員に推薦することについて意見を伺った結果、了承された。

3. 第52回（平成26年度）全国大学保健管理研究集会当番校について

事務局から、平成26年度の第52回全国大学保健管理研究集会の当番校を関東甲信越地方部会の担当で慶應義塾大学に依頼することについて説明があり、意見を伺った結果、慶應義塾大学に依頼することが了承された。

この後、慶應義塾大学齊藤郁夫教授（当協会理事）から受諾する旨の発言があり、同研究集会を平成26年9月上旬に慶應義塾大学のキャンパスで開催する予定であることが報告された。

4. 評議員の推薦について

事務局から、資料「評議員の推薦について」により評議員候補者について説明があり、再任27名、新任7名、計34名を評議員に委嘱することについて意見を伺った結果、原案どおり委嘱することが了承された。

5. 協会創立50周年記念誌の刊行について

川村代表理事から、当協会が平成26年10月19日で創立50周年を迎えるので、創立25周年と同様に記念誌を発行することについて会誌等編集委員会に検討を依頼したこと等が紹介された。

続いて、宮田正和会誌等編集委員会委員長から、評議員会及び理事会の了解を得られれば平成26年度に別冊として発行する（その年の特集号は出さない）予定である旨説明があり、意見を伺った結果、平成26年度に別冊として発行すること及び掲載記事、体裁等の詳細は会誌等編集委員会に検討を依頼することが了承された。

6. 全国大学保健管理研究集会当番校に対する要請事項の改定について

事務局から、標記要請事項の改定案について資料により説明があり、意見を伺った結果、改定（案）の第6の1）中の「ランチョンセミナー」を「スポンサードセミナー」と一部を修正して、標記要請事項を改定することが了承された。

また、全国大学保健管理研究集会の名称は英訳名と齟齬があるので見直してはどうかとの意見があり、今後検討することになった。

7. 公益社団法人全国大学保健管理協会の組織及び役職の名称並びに役職者の代行に関する申し合わせについて

事務局から、標記申し合わせ案について資料により説明があり、意見を伺った

結果、原案どおり了承された。

8. 総会及び評議員会の議長について

事務局から、総会の議長は総会で、評議員会の議長は評議員会で選出することになっているが、その場で短時間に選出するのは難しいので、予め選出の目安があれば議長選出がスムーズに運ぶのではないかとの提案について説明があり、意見を伺った結果、総会の議長は理事歴の長い理事に、評議員会の議長は評議員会が開催される地域の評議員歴の長い評議員にお願いすることを選出の目安とすることになった。

9. 機関誌「CAMPUS HEALTH」掲載記事の公開について

川村代表理事から、機関誌「CAMPUS HEALTH」に掲載された記事を当協会ホームページや「J-Stage」に公開することの是非、方法等について説明があり、意見を伺った結果、公開の方向で進めることを承認し、時期、プライバシー等の倫理面の問題等は会誌等編集委員会で検討することになった。

IV. 報告事項

1. 理事の交代について

事務局から、資料により理事の交代について報告があった。

2. 全国研究集会及び総会等の予定について

事務局から、資料により本年度の全国研究集会及び総会等について報告があった。

3. 会員の入会及び退会について

事務局から、資料により本年4月1日以降の会員の入会及び退会について報告があった。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成24年10月16日

議長
(評議員)

高橋 裕子

印